

令和8年度施策評価シート（評価対象年度：令和7年度）

基本政策 【分野】	みんなの力で進める持続可能なまちづくり 【市民・行政分野】	施策	34_広報・シティプロモーション	所管部長 取りまとめ所属	企画部長 広報戦略課		
施策の内容	市民が必要とする情報を確実に入手できるよう、様々な媒体を活用した広報活動に取り組みます。 また、定住人口・交流人口の増加を図るため、市民や事業者等と連携した戦略的かつ効果的なシティプロモーションを推進します。						
めざす姿	情報の取得手段が充実し、市民の誰もがいつでも必要な市政情報を入手できています。 市民や事業者等と連携したシティプロモーションが行われ、本市の様々な魅力が全国に広まり、多くの人から選ばれるまちになっています。						
重点事業	シティプロモーション活動事業						
施策構成事業	広報活動事業費		シティプロモーション活動事業費				
評価							
進捗評価	順調	評価の 判断理由	コロナの収束に伴い減少傾向にあったホームページ閲覧数は、令和5年度以降伸び続けており、SNSの登録者数も前年度比148%増と大幅に伸びています。 成果指標については、既に目標値を達成している指標もあり、市政情報の入手に係る市民意識についても、微減した令和6年度から一転して向上していることから、順調に推移していると考えます。				
施策推進上の課題・ 環境変化	市の人口が減少傾向にある中、これまで以上に伊勢原市の魅力を効果的に発信し、交流人口の増加や関係人口の創出を図り、移住・定住の促進、市内の経済効果に繋がるような広報・シティプロモーション活動を検討していく必要があり、公式インスタグラムやLINEを一層活用していくことが求められます。 また、市の魅力増進には行政だけでなく、多様な主体と連携したシティプロモーション活動が有効であることから、公認サポーター制度などについて、更なる活用方法を検討するとともに、有識者等のノウハウを活用していく必要があります。						
評価の経過	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
	順調	順調	順調				
施策推進の方向性							
方向性	継続						
総評・今後の施策 推進方針	今後も市外在住者を含むより多くの方に本市の魅力を発信するため、LINE等のSNSを活用した広報活動を強化し、更なるフォロワーの獲得を目指して積極的にInstagramを活用するとともに、向上高校などと連携した従来からのシティプロモーション活動に加え、公認サポーターとの更なる連携や、専門委員の知見を活かした効果的かつ戦略的なプロモーション活動の展開を図ります。 また、関連部署との連携により移住・定住の促進に向けた取り組みを促進するため、移住・定住促進ポータルサイトの充実を図ります。						
成果指標							
成果指標名	現状値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 9
指標の定義		実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値(方向性)
市ホームページ閲覧数	753万件 (R3)	463万件	493万件	520万件			812万件
年間の市ホームページ全体の ページビュー数							
市が運用するSNSの登録者数	15,138人 (R3)	36,318人	49,390人	73,185人			43,000人
市が運用する各種SNSの登録 者数の総計							
必要な市政情報を手軽に入手で きる環境が整っていると思う市 市民意識調査で「そう思う」「どちら かといえばそう思う」と回答し た人の割合	41.3% (R4)	45.2%	41.4%	47.6%			↗
重点事業の取組内容							
事業名	シティプロモーション活動事業						
事業内容	市の更なる認知度向上を図るため、市公式Instagramアカウントを運用し、写真や動画の活用による魅力発信の強化や多様な主体と連携したシティプロモーションを推進します。 また、定住・交流人口の増加を図るため、定住促進ポータルサイトを活用した情報発信を行います。						
取組工程	項 目	令和7年度					
		計画		実績			
	Instagramの運用	アカウントの運用／運用方法の検討		アカウントの運用／運用方法の検討			
	多様な主体と連携したシティプロモーション	連携主体の検討／連携の実施		連携主体の検討／連携の実施			
	定住促進ポータルサイトの運営	サイトの運営・充実		サイトの運営・充実			
	広告媒体の活用	—		—			

令和7年度 取組内容	●公式Instagramの定期投稿や、インフルエンサーを起用した情報発信を継続するとともに、ユーザーによる投稿キャンペーンや、フォロワーの属性・傾向等を把握するためのアンケートキャンペーンなどを実施し、フォロワー数を約2万5000人まで伸ばしました。 ●向上高校放送部と連携し、本市の魅力を盛り込んだシティプロモーション動画を5本制作し、市公式YouTubeで公開するとともに、ホームページやSNSでの拡散を図りました。 ●移住・定住促進ポータルサイトについて、より訴求力のある写真を活用するなど、サイトの充実に努めました。
重点事業以外の取組内容	
令和7年度 主な取組内容	●毎月1日と15日に（1月は1日のみ）広報いせはらを発行するとともに、市公式SNSで市政等に係る情報を市民等に発信しました。 ●横浜銀行伊勢原支店1階シティプロモーションコーナーを活用し、各種イベントの周知や啓発等を行いました。